

Be INNOVATION

INNOVATION PLUS

Be Innovation

「Be Innovators」や「Be Innovative」を超越し、常に期待を超え続ける存在になるんだ！
という強い決心のもと、Be INNOVATIONを企業理念として決めました。
また、実現したい世界観として「ひとりでもすごい、集まったらもっとすごい、そんな仲間と共に
世界をイノベーションする」を胸に持ち続けます。

PURPOSE

A small green plant with four leaves is growing from a crack in a blue-tinted, cracked wooden surface. The background is a close-up of a tree trunk with a radial pattern of cracks, overlaid with a blue-to-teal gradient.



PURPOSE 社会における存在意義

ひとりでは出来ないことを
多様な「共創」で実現し、
真のCX/UXをひとつでも
多く生み出す。

A silhouette of a person in a suit, seen from the side, holding a small airplane aloft with their right hand. The background is a clear blue sky with some light, wispy clouds. The overall image has a blue color cast.

MISSION

MISSION 私たちの使命

常に顧客の期待を超え、 デジタル社会での 真の顧客経験を創造する。

時代の大きな変化の中で、カスタマーエクスペリエンス/ユーザーエクスペリエンス（CX/UX:顧客/ユーザ経験）の重要性は一段と増しています。また、新たなデジタル社会へ突入することで、顧客の期待や要求は高まり、著しく変化し続けるため、我々は常に顧客の期待を超えたCX/UXを提供していくことを大切にしています。



INNOVATION PLUS



COMPANY



COMPANY 株式会社イノベーションプラス

設立	2007.2.13
代表者名	小坂 武史
従業員数	20名
所在地	東京都港区赤坂8-5-41 イースタン青山ビル5F
資本金	4,700万

PROMOTION


ONLINE STORE

INNOVATION PLUS ロゴTシャツ販売中

INNOVATION PLUS
ONLINE STORE

[Home](#) [Contact](#)


🔍 👤 📁



INNOVATION PLUS
ロゴTシャツ-A

¥2,100 + 税


>



INNOVATION PLUS
ロゴTシャツ-B

¥2,100 + 税

>



Vibes-Jobs ロゴT
シャツ

¥2,100 + 税

>

INNOVATION PLUS

PROMOTION

TK's VOICE

代表小坂が社内の出来事を動画で紹介中

TK's VOICE

代表 小坂が社内の情報や出来事を動画で紹介！



Movie | 2022.11.29

Venture's BASE について【TK's Voice】

ベンチャーの様々なバックオフィス業務をツールで代行しベンチャーのバックオフィスにおけるリスクの軽減、業務効率のアップを目的とする「株式会社Venture's BASE」を設立しました。

...



Movie | 2022.11.10

北海道大学にきています！次回お知らせします【TK's Voice】

北海道大学にきています。我々は次のbaseとして札幌を選びました。拠点としてやっていくことを、次回詳しく冒険に発表できればと思います！楽しみにお待ちください！...



Movie | 2022.10.31

新しい仲間が加わりました【TK's Voice】

10月1日から人事部に採用担当として原さんが加わってくれました！

...

PROMOTION

INSTAGRAM

社内の様子を写真で紹介中



The Instagram grid features 12 photos:

- 1. Graphic: 事業創造 COMPANY. Text: MakeからUseへの事業転換へ
- 2. Man in a field.
- 3. Woman and man.
- 4. Man holding money.
- 5. Man in a white shirt and mask.
- 6. Man at a desk with a screen showing 'InnovationBASE 設立パ'.
- 7. Hand holding an 'InnovationBASE KUSHU' card.
- 8. Hand holding an 'INNOVATION PLUS' card.
- 9. White t-shirt with 'INNOVATION PLUS' logo.
- 10. Black t-shirt with 'INNOVATION PLUS' logo.
- 11. Text: オンラインストアを公開!!
- 12. White t-shirt with 'INNOVATION PLUS' logo.

INNOVATION PLUS

PLUS MAGAZINE

代表小坂や会社について、メンバー紹介、案件や開発ストーリーなどのコンテンツを社内報にて展開中

11

原さんインタビュー | PLUS MAGAZINE #011

← トップに戻る



誰のためかを絶対によらさない

— Vibe+ Jobs 原さん —

PLUS MAGAZINE #011 INNOVATION PLUS

こんにちは、広報チームです。イノベーションプラスの社内報「PLUS MAGAZINE」のメンバー紹介コーナー「誰も誰のためかを絶対によらさない」の第11号として関わってくださった原さんにお話を伺いました。ぜひ最後までご覧ください！

目次

- ▼ 行われている気がした
- ▼ ゼロイチで挑戦できる環境
- ▼ 職歴もゴルフも友達も好き
- ▼ 誰のためによらさない
- ▼ 原さんがわかる一問一答
- ▼ 広報チームより



▼ 呼ばれている気がした

—— 原さんがイノベーションプラスに入ったきっかけを教えてください。——

小坂さんが甲斐でも気がしました。【笑】

何をやる会社とかはあんまりわからず、何か面白いことできそうだなと思って入りました。就職先が「アスリート」にアタリが良かったので。

05

イノベーションプラスは〇〇会社です | PLUS MAGAZINE #005

← トップに戻る



イノベーションプラスは〇〇会社です

—— 代表取締役 小坂 武史 ——

PLUS MAGAZINE #005 INNOVATION PLUS

こんにちは、広報チームです。前回は小坂さんがイノベーションプラスが誕生するまでのエピソードなど過去について語っていただきましたが、今回は「イノベーションプラスがどんな会社なのか」をご紹介します！

今回は小坂さんインタビューさせていただきます！ぜひ最後まで楽しんでください！

目次

- ▼ 新しい事業を一掃に創る会社？
- ▼ 常に顧客の期待を超える「ため」に・・・
- ▼ パーパス（企業存在意義）を作った経緯
- ▼ まさかCONE PRICEの経営！？「仲間と一緒に乗り越えていきたい！」
- ▼ まずは自分達で事業を創っていきなさい
- ▼ 最後に社長の名言へ



▼ 新しい事業を一掃に創る会社？

07

佐藤さんインタビュー | PLUS MAGAZINE #007

← トップに戻る



Members Interview

自分の存在でプラスアルファの価値を生む

—— オペレーション部門 けいすけ ——

PLUS MAGAZINE #007 INNOVATION PLUS

こんにちは、広報チームです。イノベーションプラスの社内報「PLUS MAGAZINE」のメンバー紹介コーナー「誰も誰のためかを絶対によらさない」の第7号として関わってくださった佐藤さんにお話を伺いました。ぜひ最後まで楽しんでください！

目次

- ▼ 守りの深みを感じながら働く
- ▼ 大きな成果を持つには夢がある会社
- ▼ 自分の存在でプラスアルファの価値を生む
- ▼ 佐藤さんがわかる一問一答
- ▼ 広報チームより

▼ 守りの深みを感じながら働く



—— 佐藤さんがイノベーションプラスに入ったきっかけを教えてください。——

前職時代上司が事務所に「イノベーションプラスを手出して、おれんから紹介や小坂さんと一緒に仕事をしたい。はなからいって会社とイノベーションプラスのつながりはありました

06

苦い経験を糧に、新しい場所を目指す。 | PLUS MAGAZINE #006

← トップに戻る



Product Story

苦い経験を糧に、新しい場所を目指す。

—— 第三施設、未来の星島プロジェクト 吉岡 さん ——

PLUS MAGAZINE #006 INNOVATION PLUS

こんにちは、広報チームです。「Product Story」では、プロジェクトの開発ストーリーや課題についてご紹介しています。今回は第2回、どんなお話が聞けるのでしょうか。ぜひ最後まで楽しんでください！

目次

- 01 | インタビューにご協力いただいたのはこの方！
- 02 | 吉岡さんへインタビュー
- ▼ 伊勢志摩の自然を活かした新規事業との出会い
- ▼ INNOVATION PLUSの強みが信頼に繋がる
- ▼ 目的と期待の中での展開
- ▼ 若い経験を活かし新たなステップへ
- ▼ “地元愛”で“事業のチカラを育む”

01 | インタビューにご協力いただいたのはこの方！

今回は2022年度より新設されたストラテジー部門の吉岡さんにインタビューを行いました。新規事業を創る中で、どのような思いがあるのでしょうかをお聞かせください！

また、吉岡さんは10月から Innovation BASE -九州- に出張することが決まっています。その想いも合わせてお聞かせください。吉岡さんよりお話しします😊



01

全ての始まりはここから | PLUS MAGAZINE #001

← トップに戻る



全ての始まりはここから

—— 代表取締役 小坂 武史 ——

PLUS MAGAZINE #001 INNOVATION PLUS

こんにちは、広報チームです。イノベーションプラスの社内報、題して「PLUS MAGAZINE」が11月5日より開始いたします！

皆様にとって新しいコンテンツ、そして会社についてもっと知ってもらえるように発信していきたいです。是非読んでほしいと思います！

さて、記念すべき第一回目は記事は、広報チームの監修のもと、当社代表取締役の小坂さんに執筆していただきました！是非ぜひ最後まで楽しんでください！

こんにちは、小坂です。早速社内報が始まるということなのですが、まずは皆さんにもっと会社について知ってもらうために、私がこのイノベーションプラスを創業するまでに経験した、懐かしい話や言葉から立ち上がった話など、皆さんにまだ話したことの無い裏話をお話ししようと思います！

目次

- ▼ 経緯
- ▼ 会社の事業にはなりたいと思ってた経営者
- ▼ 日本を飛び越えてインターネットビジネスが始めた話
- ▼ 独立してから仕事に入ってたが、「無情無義無情以上！」
- ▼ 前向きな話で少しづつ軌道に乗ってきた

▼ 経緯

■ イノベーションプラス代表取締役 小坂 武史

- ・1991年： AT&T Jena 入社。インターネット黎明期より、日本のインターネットプロバイダ事業を創業。
- ・1998年： Webクリエイティブ会社 Digital Magic Labにて、クリエイティブ事業、新規事業を開始。
- ・2002年： 株式会社 テーマパークを設立。「ひとにやさしいデジタルの創造」というコンセプトを掲げ、新規事業支援、人材開発支援を開始。
- ・2007年： 企業の新規事業をコンサルティング、デザイン、システム構築・運用のツールで支援する株式会社イノベーションプラスを設立し、DX事業を開始。
- ・2017年： 株式会社 テーマパークの事業継承を行い、IPXプラットフォームを担った人材開発・支援事業とする。
- ・2022年： 「ITに強い会社」から「事業創造Company」に発展。大企業から地域まで幅広くDXを支援し、国立大学の学生やパートナーと共に地域創生・事業学講座を担っている。

A woman's profile is shown in silhouette against a light blue background. Her head is filled with a collage of various business-related images, including people in meetings, charts, and documents. She is wearing glasses. The word "BUSINESS" is written in white, bold, uppercase letters across the center of her face.

BUSINESS



BUSINESS

私たちは
事業創造COMPANYとして
バージョンアップします。

顧客のアイデアと業界知識を私たちの知見と組み合わせることで、
作って売るビジネスモデルから利用されて収益を生むビジネスモデルに、
顧客やパートナーと「共創」する企業へ事業転換していきます。

INNOVATION PLUS

顧客やパートナーと「共創」する企業へ。

DX化を進める上で、推し進めたい業界に特化した知見がなければ、せっかく作っても意味のないものになってしまいます。顧客のアイデアと業界知識を私たちの知見と組み合わせることで、作って売るビジネスモデルから利用されて収益を生むビジネスモデルへ、伴走しながらお手伝いをいたします。

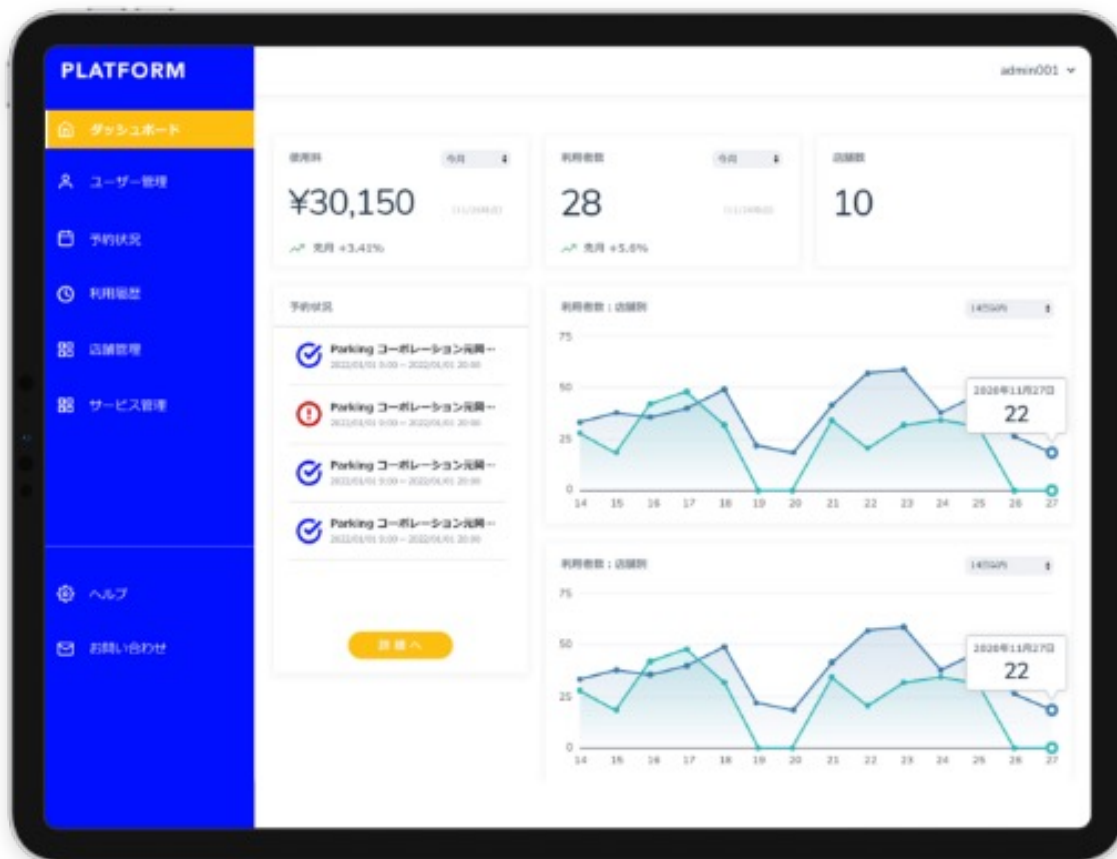
A blue-tinted photograph showing several people's hands reaching towards a tablet computer on a table. The scene is a collaborative workspace with papers and a pen visible. The word "SERVICE" is overlaid in white, bold, uppercase letters in the center of the image.

SERVICE

SERVICE

Innovation Platform

Innovation Platformは業界特化型（バーティカル）SaaS事業者向けクラウドサービスです。自社でサービスシステム構築が難しい企業や地域に対し、システム設計、開発、サービス構築、サービス展開後の運用までを一気通貫で行います。また、自社事業として、新規事業を次々と創出していきます。現在は、スタートアップのバックオフィス業務をフルアウトソーシングするVenture'sBASE（分社）、オンラインサービスのDX化を行い、特定業種のポータルサービスまでフルサポートするBuyer'sBASEを展開しています。





SERVICE

Venture's BASE

スタートアップやIPOを目指すベンチャー、小規模事業会社のバックオフィス業務全般をフルアウトソーシングし、自社の事業開発に専念できるサービス。バックオフィス部門の業務負荷が高く、事業成長につながるビジネス構築に専念できていない企業に対し、事業成長に直結するコア部分に集中してもらえるようにします。

SERVICE

Buyer's BASE

オンラインコマース事業に関するDXとして、バイヤー目線の、バイヤーのためのサービスから、今後のコマース事業のためのサービスを鑑み、「成功する仕組み」を提供するサービス 仕入れ業務をBuyer's BASEで仲介し、DX化を推進します。



INNOVATION PLUS



SERVICE

Welfare BASE

地域と人を結ぶ、介護・福祉向け AIクラウドソリューション アプリは離れて暮らす高齢の家族の在宅を見守り、介護のお手伝いをします。コンピューターやタブレットなどに慣れていない高齢の方にも簡単に使える介護・福祉向けクラウドサービスです。

BUSINESS

Innovation BASE

コミュニケーション事業

地元自治体と大学とのコミュニケーション

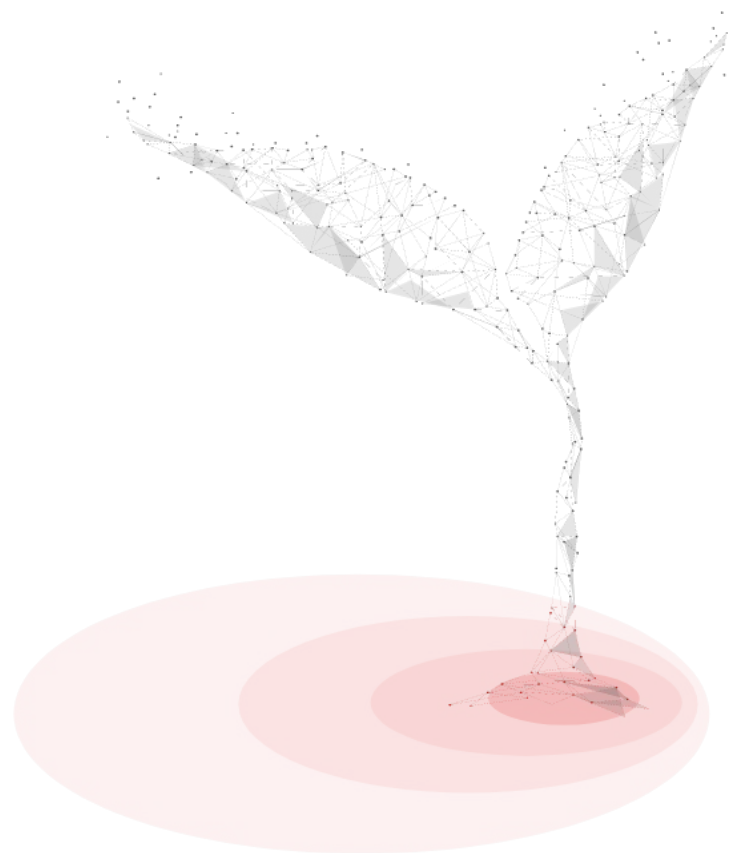
コラボレーション事業

Venture's BASE、Buyer's BASE、WelfareBASE

とのコラボレーション

インキュベーション事業

大学や地場に根付いた企業、自治体一緒にサービスを作っていく



A photograph of two men sitting at a table in a meeting, with a blue overlay. The man on the left is speaking and gesturing with his hand. The man on the right is listening and looking at a laptop. The word 'MEMBER' is written in white capital letters in the center of the image.

MEMBER



代表取締役社長 兼 CEO

小坂 武史 Takeshi Kosaka

ひとりでもすごい。
集まるともっとすごい、
を一緒に

社名のとおり、顧客や地域に我々のInnovationをプラスすることを主業にしています。2007年の設立のタイミングで国内において”Innovation”を社名に使っていた会社はほぼなかったと思います。

Innovativeな会社の老舗企業なので、会社のVISIONは「be Innovation」（イノベーションを生みだせ！）です。文法的にあっていませんが問題ありません。勢いが重要なんです。”Innovation”を生み出すのは簡単ではありません。だから、1人でやるよりも、顧客や社員・パートナーのみんなの”力”をまとめてより良いサービスを創るのです。これが”共創”です。アナログで成功してきた企業・地域とデジタルに強い我々が融合することで”Innovation”が生まれるのです。

INNOVATION PLUS

A blue-tinted background image showing a person sitting at a desk, possibly in a library or office setting. A large green plant is in the foreground, partially obscuring the person. The word "CULTURE" is overlaid in white, bold, uppercase letters.

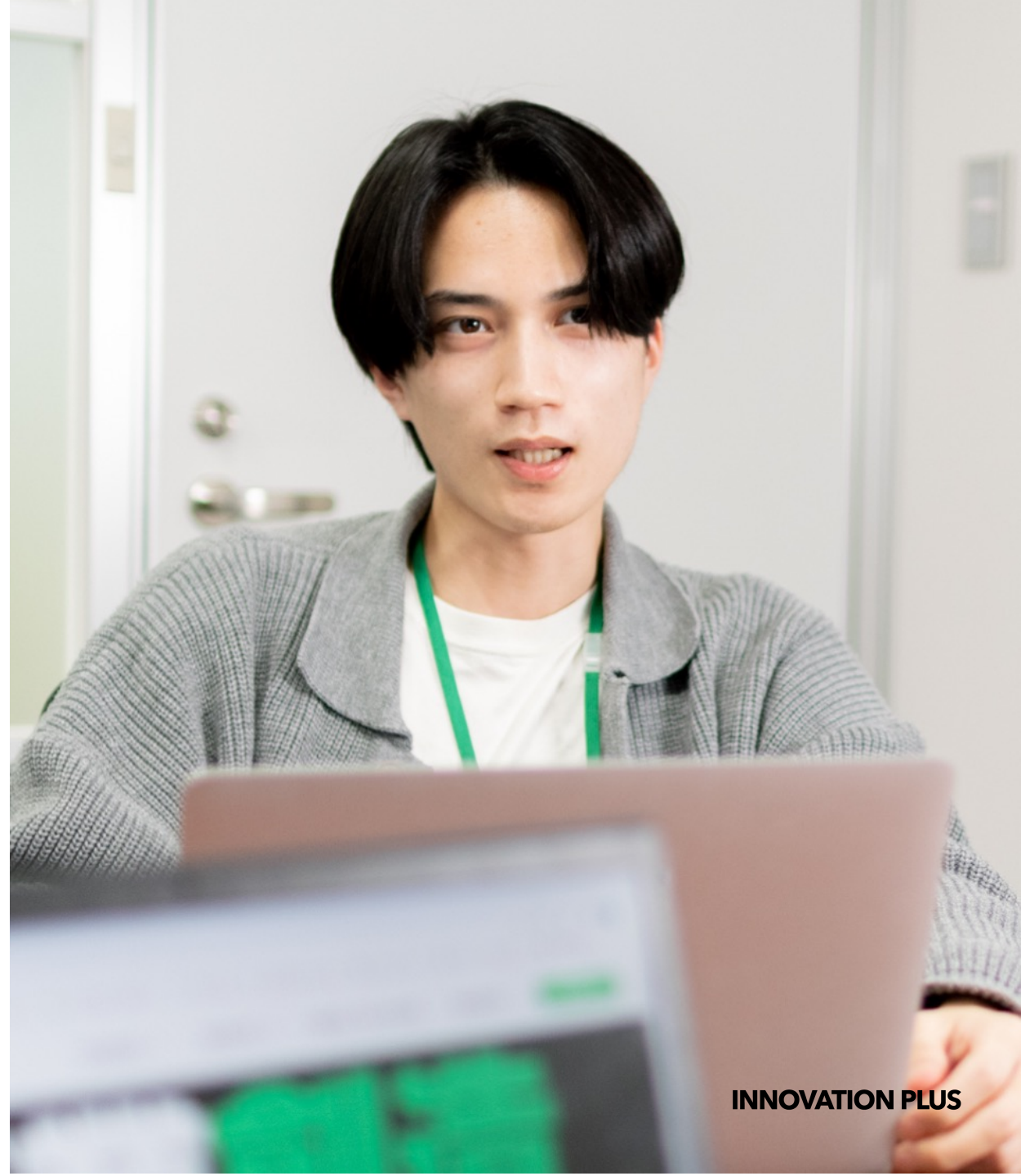
CULTURE

+ 1on1・フォローアップミーティング

上司と部下が1対1で定期的にミーティングを行い、日々の業務の成果や課題について話し合っています。目標やビジョンの共有を行うことで、社内コミュニケーションの活性化につながっています。また、半年に一度のタイミングで、代表の小坂との1on1ミーティングもあり、経営者とダイレクトに語り合えます！

+ 研修制度

業務に必要な社外研修やトレーニングをグループ長に申請するだけで受けることができます。研修やトレーニングの内容を後日、社内で教授したナレッジのシェアも行い、知見の共有を促します。社外の交流会やワーケーション研修などにも積極的に参加を勧めています。





+ フレックスタイム制

コアタイム有 11:00～16:00

フレキシブルタイム（始業） 7時00分～11時00分

フレキシブルタイム（終業） 16時00分～20時00分

+ 開発環境

言語：PHP/Python/Swift/Kotlin

データベース：MySQL(Aurora)

インフラ：AWS/GCP

開発環境：Docker

ソース管理：GitHub

タスク管理：Backlog

コミュニケーションツール：Slack

Mac Book 支給（Windowsも可）、サブディスプレイ支給

✦ 書籍購入制度

業務に必要な専門書・技術書・ビジネス書だけでなく、仕事の幅を広げるための勉強に必要な書籍、個人では手の出しづらい高価なデザイン誌など、会社負担で購入できます。また、本棚にある既存の蔵書から自由に借りて知見を広げることができます。

✦ オフサイトミーティング補助

部署を超えた横の関係や部署内でのオフサイトミーティング（飲み会だけではありませんよ！）を補助し社内の交流を活性化しています。

✦ ドリンク・お菓子無料

リラックスして休憩できるように、高級コーヒーマーカーやお茶、お菓子やアイスもあります...(笑) また、健康を気をつかった冷凍食品（顧客のサービス）を安価に利用できます。





+ キャリアパスの選択

マネジメント領域

統括する組織の「人」「物」「金」の管理を行い、チーム文化の醸成、モチベーションマネジメント等、成果を追求しながらマネジメントをしていきます。

スペシャリスト領域

専門的な領域において、より知識・技術を有して、チームの課題解決、延いては業界でのプレゼンスを高めていきます。

ゼネラリスト領域

幅広い業務を網羅的に担当し、事業成長に寄与していきます。広い視野を保ち俯瞰的にチームを見つつ、自らも行動力が必要なプレイングマネージャーのポジションです。